

霧ヶ峰の
シカ問題の
今が分かる！

シンポジウム 霧ヶ峰

入場
無料

シカ柵研究の最前線

日時：2019年5月20日(月)13:00-14:30

会場：長野県諏訪合同庁舎(諏訪地域振興局)5階講堂
どなたでもご参加いただけます。



多くの絶滅危惧動植物の生息地である霧ヶ峰。近年、ニホンジカによる食害が問題になっています。



この影響を抑えるため、シカの侵入を防ぐ防鹿柵が高原内の複数ヵ所に設置されています。防鹿柵の設置がニッコウキスゲをはじめとする霧ヶ峰の貴重な動植物の保全や再生にどのような効果をもたらすのか。この催しではその最新の研究成果をご紹介します。

プログラム

- 趣旨説明
- シカ柵による植物相の保全効果
- シカ柵による昆虫相の保全効果
- 最新の研究成果と提言
- 総合討論



【主催】霧ヶ峰高原研究会

小山明日香(森林総合研究所)
内田 圭(東京大学)
中濱直之(兵庫県立大学)
岩崎貴也(神奈川大学)
尾関雅章, 須賀 丈
(長野県環境保全研究所)

【共催】霧ヶ峰自然環境保全協議会

【会場アクセス】

〒392-8601 長野県諏訪市上川1-1644-10
JR上諏訪駅から：徒歩約25分、バス約6~10分

【お問い合わせ】

長野県環境保全研究所 自然環境部(飯綱庁舎)
TEL: 026-239-1031
E-mail: kanken-shizen@pref.nagano.lg.jp
霧ヶ峰自然環境保全協議会事務局
TEL: 0266-57-2952(長野県諏訪地域振興局環境課)
E-mail: suwachi-kankyo@pref.nagano.lg.jp